

## 令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立第六中学校 校長 葛木 有紀

## 1 学校教育目標

- ① 自ら学び目標をもって努力しよう
- ② 互いに尊重し助け合おう
- ③ 困難に耐え心と体を鍛えよう

## 2 現状の学校図書館の課題

- ① 学校図書館を利用したことがない生徒が多い。
- ② 学習のために計画的に学校図書館を利用する機会が充分ではない。
- ③ 廃棄図書の管理が不十分である。

## 3 今年度の学校図書館の重点目標

- ① 様々な種類の本に興味をもって読書に親しみ、読書習慣と読書力を付ける。
- ② 学校図書館を利用して、課題に対する調べ方などの情報管理能力を育成する。
- ③ 蔵書構成の割合を考慮した管理を行い、読書・情報・学習センターとしての環境を整える。

## 4 今年度の重点的な取組

- ① 通年で実施する朝読書を通して、本に親しむ時間を確保し学校図書館への利用を促す。
- ② 調べ学習をはじめ授業に必要な学校図書館資料について積極的に相談や情報共有を行う。
- ③ 適切な選書・廃棄を行い、学校図書館の蔵書をより充実させる。

## 5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

| 教科 | 内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）                |
|----|--------------------------------------------|
| 理科 | ①いろいろな生物とその共通点                             |
| 英語 | ③How can we help each other in a disaster? |
| 国語 | ③俳句を味わう                                    |
| 社会 | ①世界の国調べ ②日本の諸地域                            |
| 保体 | ②オリンピックの歴史                                 |
| 総合 | ①魚沼自然教室事前学習 ②職場体験事前学習 ③修学旅行事前学習            |

## 実践の評価

- 【理科】「いろいろな生物とその共通点」について、学校図書館の資料を使う機会をつくることができた。
- 【英語】東日本大震災などの地震について、学校図書館の資料を使って知識を深めることができた。
- 【総合】各学年の取組について、学校図書館の資料を使って調べることができた。

## 6 図書館運営計画

### (1) 日常的な取り組み

①朝読書の実施、記録      ②学級文庫の管理      ③学校図書館利用のPR

### (2) 主な行事等の取り組み

①ブックツリーの作成、掲示      ②季節やイベントに合わせた特集コーナー展示  
③スタンプカードキャンペーン

### (3) 図書委員会などの取り組み

①昼休みに貸出返却の手続きやしおり作成などの図書当番      ②学級文庫の冊数管理  
③掲示物・発行物でおすすめの本の紹介

### (4) 環境整備の取り組み

①館内でおすすめ本や特集コーナーの展示を行う。  
②電算化更新に向けて適切な選書、廃棄による蔵書管理を行う。図書館内の複本の整理と分類をわかりやすくする。

### (5) 司書・外部との連携

①宿泊行事や校外学習など、時期に応じた連携や協働に積極的に取り組む。  
②地域図書館とも連携し、必要な資料について幅広く対応ができるように準備する。

## 実践の評価

### (4) 環境整備の取り組み

①おすすめ本の展示で貸出冊数を増やすことができた。  
②複本や利用頻度の少ない本を準備室に入れて、古い蔵書を廃棄して、図書館内を整理して見やすく配架した。

| 7 | 学校図書館利活用に関する成果目標                     | 達成基準                   | 達成状況                                       |
|---|--------------------------------------|------------------------|--------------------------------------------|
| ① | 学校図書館を利用して読書の楽しさや適切な資料の活用方法を学ばせる。    | 学校図書館利用率前年比50%増        | 令和6年度入館者数2,249名で令和7年度入館者数3,476名で64.7%増加で達成 |
| ② | 読書の幅を広げ、多くの分類にわたる読み物を読もうとする意欲を育てる。   | 生徒の平均貸出冊数：7冊以上         | 令和7年度貸出総数2,192冊 314名 1人あたり約7冊で達成           |
| ③ | ブックツリーなどの読書推進活動に参加し、様々な分野の本に関心を持たせる。 | 前期と後期のそれぞれでイベントを一回ずつ実施 | 前期後期を通して、スタンプカード、しおり、ポスター作成などのイベントを実施して達成  |

## 8 学校図書館全体に関する自己評価

本年度は「読書習慣の定着」を柱に3点の活動を推進した。第1に、図書委員会と連携した啓発活動を実施。生徒による「おすすめ本」紹介などにより図書館の活性化を図った。第2に、全校での「朝読書」の継続。毎朝の静寂の中で読書に親しむことで、落ち着いた学習環境が構築された。第3に「一人年間2冊以上の読破」を目標に掲げ、全校で取り組んだ。結果、多くの生徒が目標を達成し、読書意欲の向上が見られた。